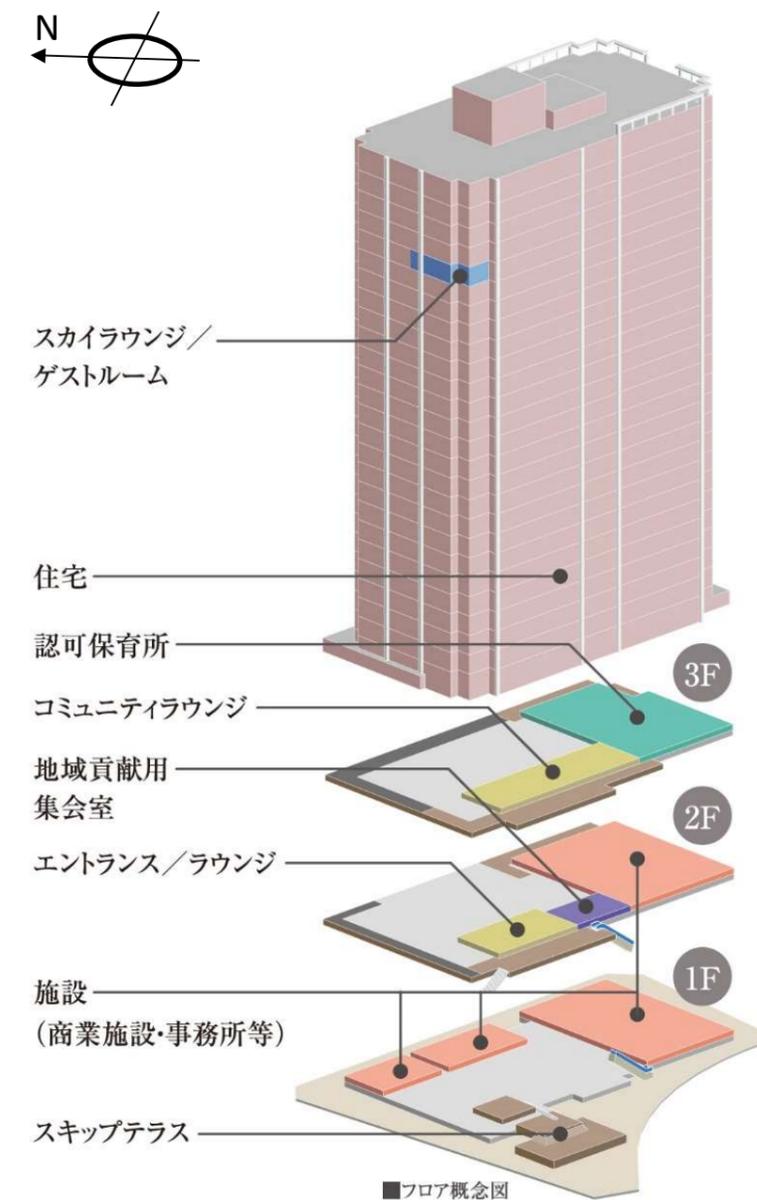


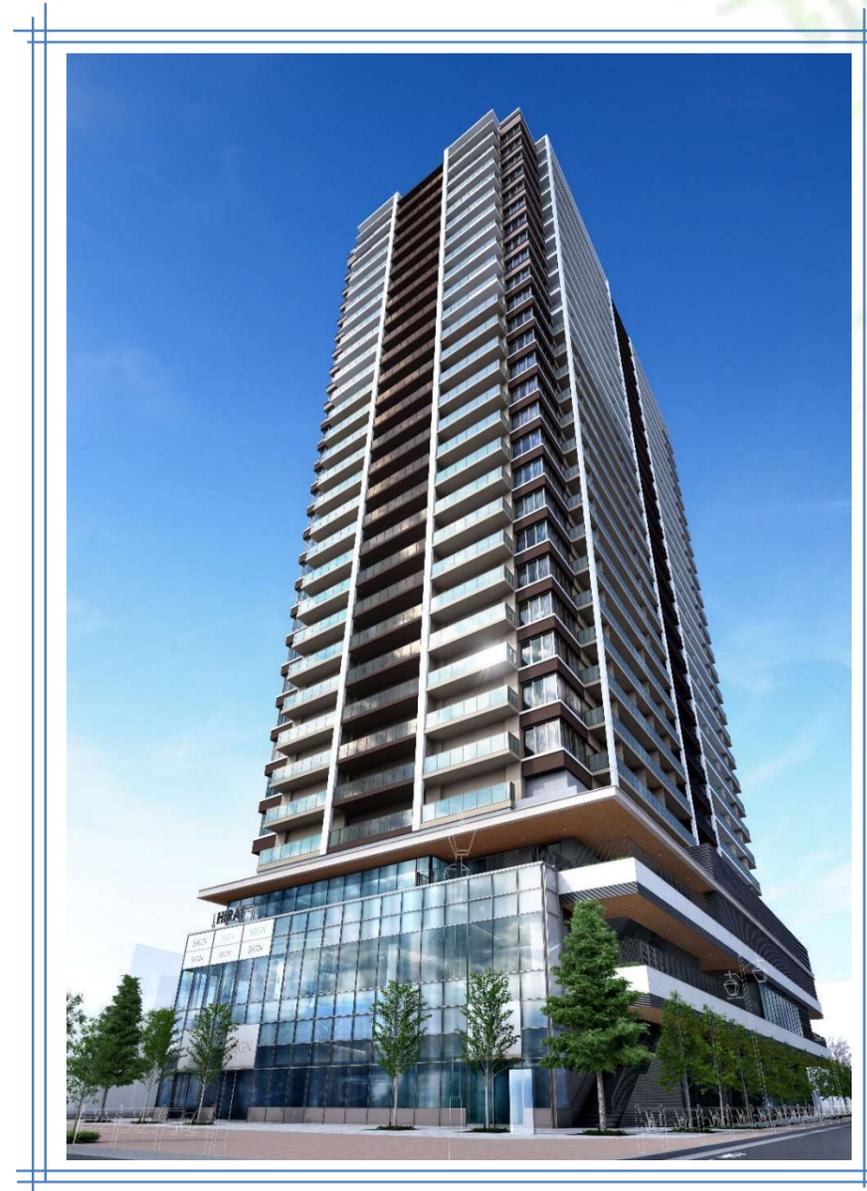
敷地面積	約3,720㎡
容積率	約799%
延べ面積	約44,200㎡
高さ	約110m (建築基準法上の建物高さ)
階数	地上29階/地下1階
主要用途	店舗等・保育所・住宅・駐車場
住戸数	約370戸



目指したのは“テラス”×“照らす”で、
平井の街を明るくするシンボル。
プロジェクトの開発コンセプトは「HIRAI TERRACE」。
地域に開かれた商業施設やスキップ上の広場と共に、
プラウドタワーの共用部が配置される低層部は、
温かな賑わいと居心地を大切に“人々が集うテラス”。
さらにタワーは、“街を照らす灯台”をイメージし、
平井のみらいを指し示すシンボリックな佇まいを追求しました。



平井五丁目駅前地区 第一種市街地再開発事業



平井五丁目駅前地区市街地再開発組合

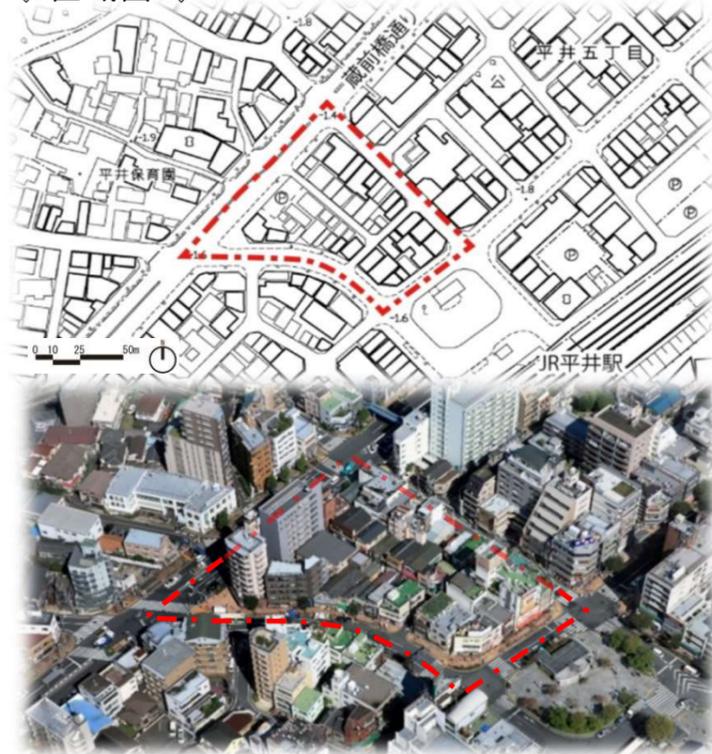
地区概要

本地区は、平井駅付近地区まちづくり基本方針（平成29年3月策定）において、にぎわい拠点ゾーンに位置付けられ、「魅力あるにぎわい拠点を形成する。」こととされています。一方、地区内は建物の老朽化が進み、防災面での課題を抱えています。

このため、市街地再開発事業により建物の不燃化や耐震化を図るとともに、商業地のにぎわいを創出するために安全・安心な歩行空間を確保し、駅前商業拠点としての魅力と価値の向上を図ります。

所在地	東京都江戸川区平井五丁目65番
施行区域面積	約0.7ha
権利者数	50人（従前154人）
事業コンサルタント	株式会社佐藤総合計画
参加組合員	野村不動産株式会社 阪急阪神不動産株式会社
特定業務代行者	前田建設工業株式会社

◇ 区域図 ◇



◇ 道路付け替え図 ◇



◇ 事業前の街並み ◇

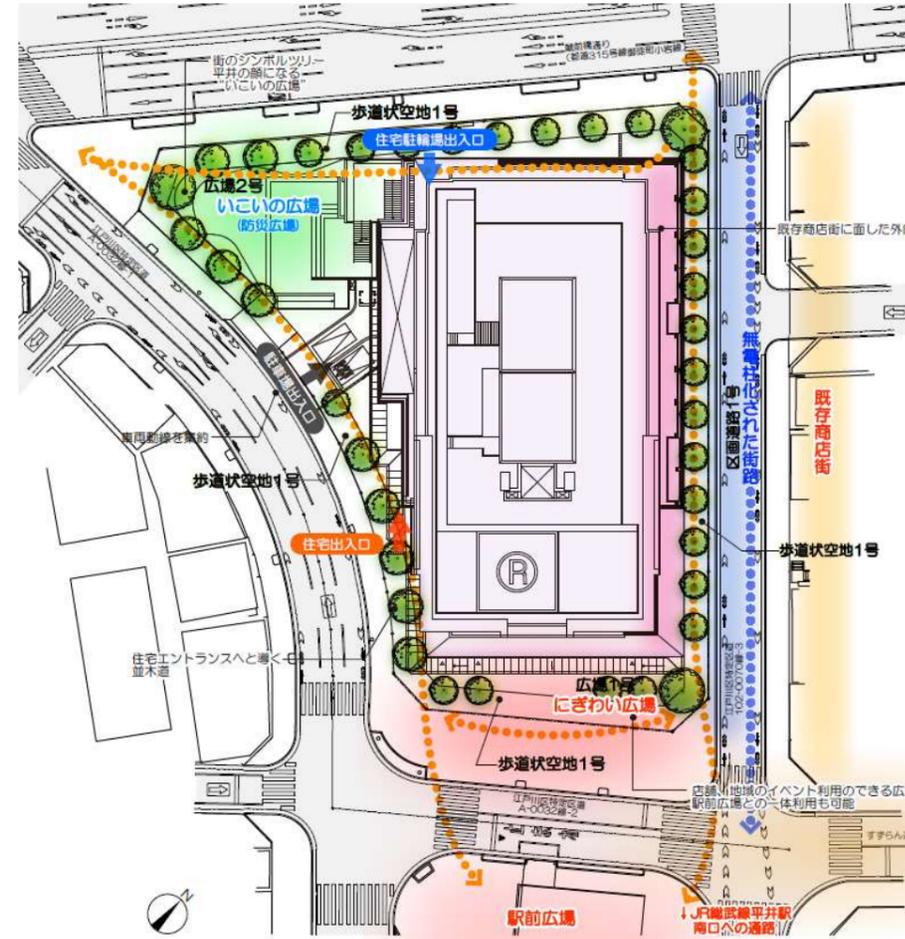


整備方針図

安全・安心とにぎわいをもたらす新たな生活拠点づくり

～駅前の立地を活かした防災、にぎわい、コミュニティの集約～

- 安心安全なまちづくりによる地域の防災性の向上
- 平井駅北口地域の顔となるにぎわいづくり
- 地域貢献施設によるコミュニティの活性化
- 安全な歩行者・自転車ネットワークの形成
- みどりのネットワークの形成
- 地域性をふまえた景観形成



防災広場のイメージ

防災設備を整備

防災井戸とトイレツール

イメージ写真 かまどベンチ

イメージ写真

みどりのネットワークのイメージ

みどりと憩い・空間づくり

イメージ写真

地域貢献施設のイメージ

認可保育所（民設民営）

イメージ写真

地域貢献用集会所

（地域団体利用可ルーム）

イメージ写真

これまでの経緯

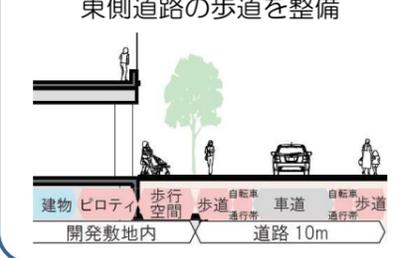
- 2014年 2月（平成26年） 再開発協議会発足
- 2014年12月（平成26年） 再開発準備組合設立
- 2017年 9月（平成29年） 都市計画決定
- 2018年11月（平成30年） 組合設立認可
- 2020年 3月（令和2年） 権利変換計画認可
- 2020年 4月（令和2年） 解体工事着工
- 2021年 3月（令和3年） 新築工事着工

今後の予定

- 2024年度（令和6年度） 工事完了・引き渡し
- 2025年度（令和7年度） 組合解散・事業完了

安全な歩行者・自転車ネットワークのイメージ

東側道路の歩道を整備



にぎわい広場のイメージ

店舗・地域のイベントに利用できる広場を整備

